



差止点数 40 万点 過去最多に迫る高水準

～令和 6 年上半期の東京税関における知的財産侵害物品の差止状況（速報）～

（全体）差止点数 40 万点、過去最多に迫る高水準

- ・ 差止点数は上半期の公表をしている平成 23 年（2011 年）以降、過去 2 番目に多い 395,607 点（前年同期比 96.4%）となりました。
- ・ 差止点数の 44.7%（176,770 点）を、煙草及び喫煙用具が占めました。
- ・ 差止点数は全国に 9 つある税関全体の 54.2%を占めました。
- ・ 差止件数は 2,469 件（同 103.0%）となりました。

（仕出国・地域）差止点数の 9 割を中国来が占める

- ・ 差止点数の 94.1%を占める 372,148 点（同 98.4%）が中国来でした。
- ・ 差止件数でも中国来が全体の 63.7%を占め、1,573 件（同 105.5%）となりました。

（知的財産別）差止点数が多かったのは、特許権、著作権、商標権

- ・ 差止点数では、発明に関する権利である特許権を侵害する物品が全体の 46.5%を、アニメやゲーム等のキャラクターを模倣した著作権侵害物品が全体の 28.7%を、ブランドロゴ等の模倣である商標権侵害物品が 23.7%を占めました。
- ・ 差止件数では商標権侵害物品が 2,370 件と、全体の 95.4%を占めています。

（品目別）健康や安全を脅かす危険性のある知的財産侵害物品が多数

- ・ 煙草及び喫煙用具、自動車付属品、電気製品等、健康や安全を脅かす危険性のある物品が、引き続き、多数差し止められました。

【お問い合わせ先】
東京税関 税関広報広聴室
TEL 03-3599-6264
FAX 03-3599-6442

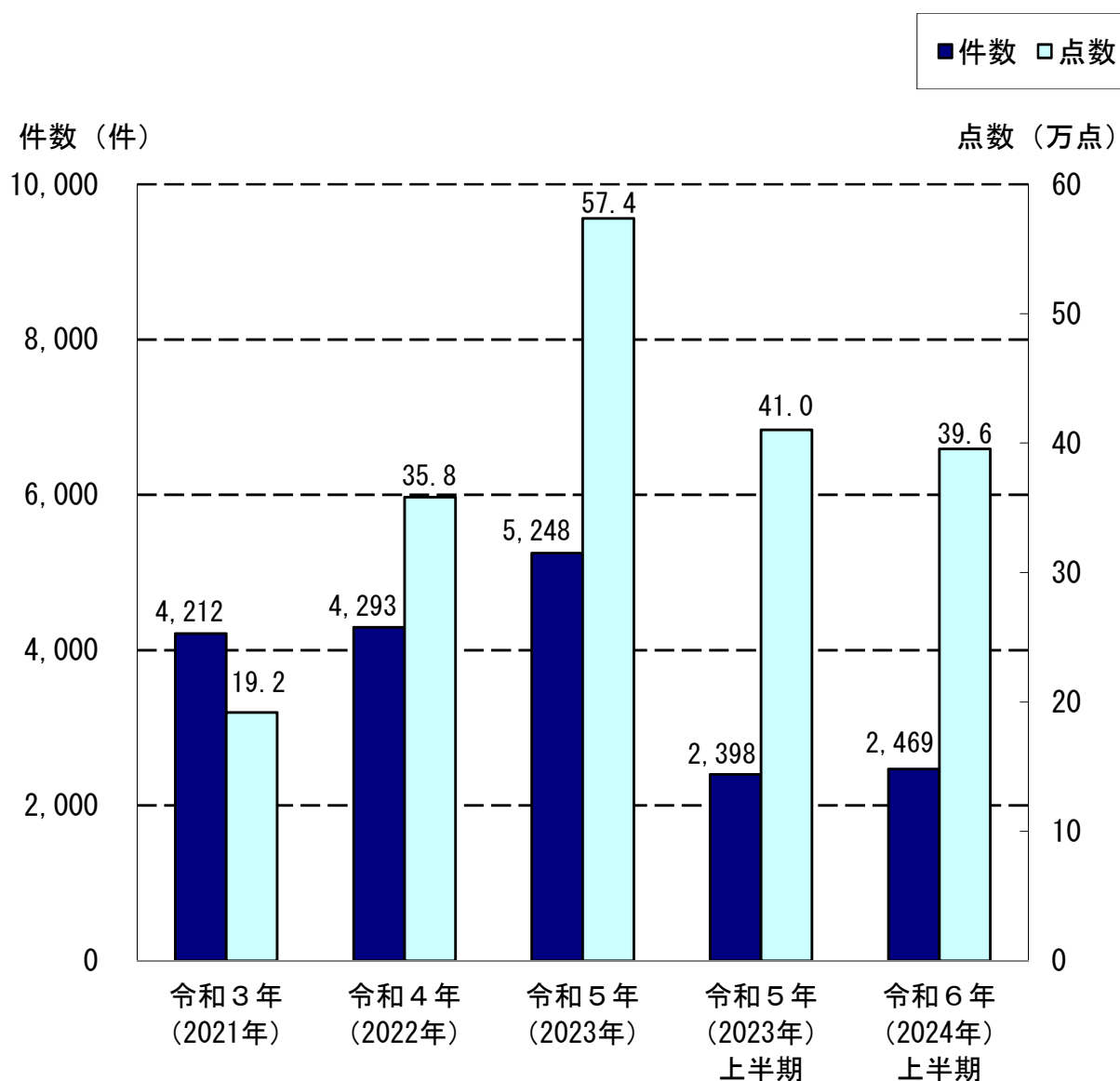
令和6年上半期における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

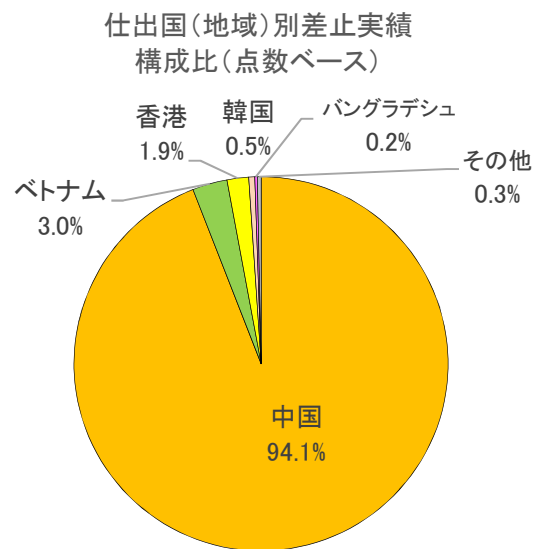
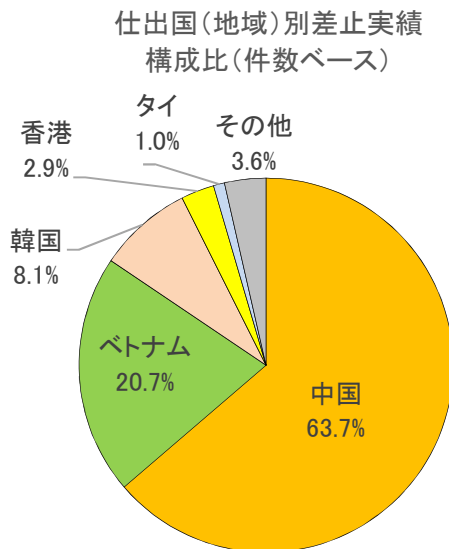
例えば、1つの輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績 令和3年～令和6年（2021年～2024年）上半期



○仕出国（地域）別輸入差止実績

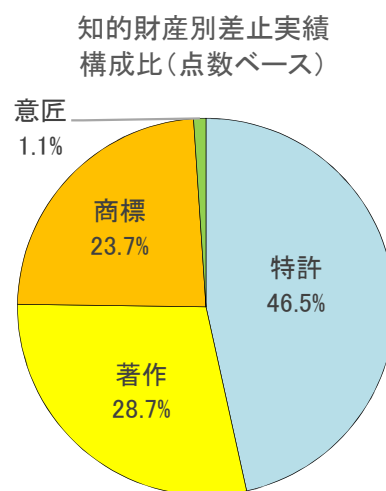
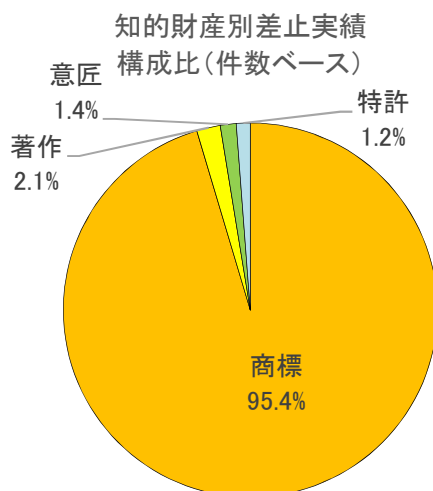
- 輸入差止件数は、中国来が 1,573 件（構成比 63.7%、前年同期比 105.5%）、次いでベトナム来が 512 件（構成比 20.7%、前年同期比 88.1%）、韓国来が 201 件（構成比 8.1%、前年同期比 207.2%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が 372,148 点（構成比 94.1%、前年同期比 98.4%）、次いでベトナム来が 11,865 点（構成比 3.0%、前年同期比 54.7%）、香港来が 7,401 点（構成比 1.9%、前年同期比 146.3%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

○知的財産別輸入差止実績

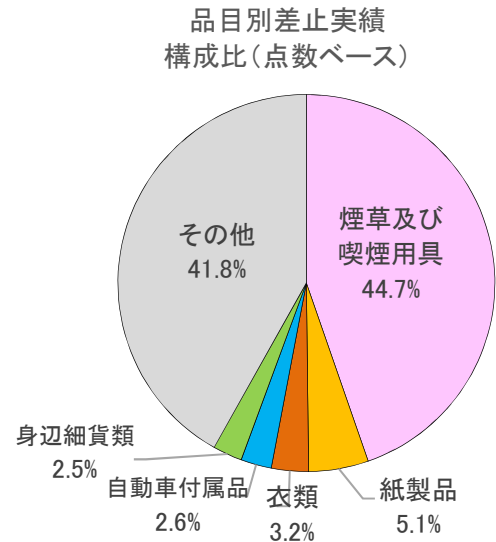
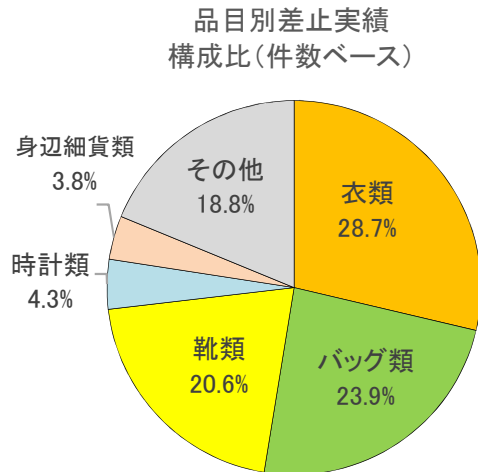
- 輸入差止件数は、偽ブランドバッグ等の商標権侵害物品が 2,370 件（構成比 95.4%、前年同期比 104.1%）で大半を占めています。次いで著作権侵害物品が 51 件（構成比 2.1%、前年同期比 108.5%）、意匠権侵害物品が 34 件（構成比 1.4%、前年同期比 50.0%）となりました。
- 輸入差止点数は、特許権侵害物品が 184,085 点（構成比 46.5%、前年同期比約 41 倍）、次いで著作権侵害物品が 113,418 点（構成比 28.7%、前年同期比約 47 倍）、商標権侵害物品が 93,942 点（構成比 23.7%、前年同期比 115.2%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

○品目別輸入差止実績

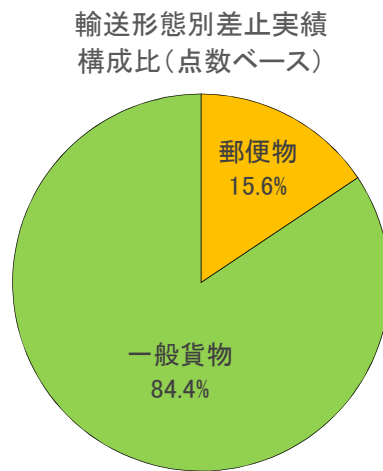
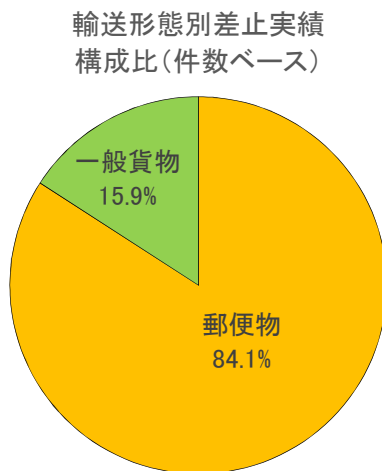
- 輸入差止件数は、衣類が 922 件（構成比 28.7%、前年同期比 95.6%）、バッグ類が 768 件（構成比 23.9%、前年同期比 99.1%）、靴類が 662 件（構成比 20.6%、前年同期比 106.1%）となりました。
- 輸入差止点数は、煙草及び喫煙用具が 176,770 点（構成比 44.7%、前年同期比 66.9%）、紙製品が 20,295 点（構成比 5.1%、前年同期比 782.7%）、衣類が 12,586 点（構成比 3.2%、前年同期比 66.3%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が 2,077 件（構成比 84.1%、前年同期比 112.9%）、一般貨物が 392 件（構成比 15.9%、前年同期比 70.1%）となっており、郵便物が約 8 割を占めています。
- 輸入差止点数は、郵便物が 61,791 点（構成比 15.6%、前年同期比 97.0%）、一般貨物が 333,816 点（構成比 84.4%、前年同期比 96.4%）となっており、点数は一般貨物の割合が多くなっています。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。